

2014年12月23日

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

## 英国テレマティクス自動車保険の大手 Box Innovation Group 社の株式取得

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社(取締役社長 柄澤 康喜)の子会社である あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(取締役社長 鈴木 久仁、以下あいおいニッセイ同和)は、あいおいニッセイ同和の100%子会社である Aioi Nissay Dowa Insurance Company of Europe Limited (以下、ADE)を通じて、関係当局の認可等を前提として、英国領ジブラルタル法人である Box Innovation Group Limited (CEO:Michael Brockman) (以下、BIG 社)の発行済株式総数の75.01%<sup>※1</sup>を、105百万ポンドで取得することについて、現株主である Catlin Insurance Company Ltd.<sup>※2</sup>およびBIG社経営陣その他と今般合意いたしました。

※1: Catlin Insurance Company Ltd. が保有する全株とBIG社経営陣その他が保有する株式の一部

※2: ロンドン証券取引所に上場。ロイズ最大のシンジケートを有する保険グループ

あいおいニッセイ同和は、ADEを通じて英国においてテレマティクス自動車保険の Managing General Agent<sup>※3</sup> 事業を展開する Insure The Box Limited (以下BIG社と合わせ、「ITBグループ」)の持株会社であるBIG社の買収によって、英国テレマティクス自動車保険市場に本格参入し、欧州リテール事業における事業基盤の一層の拡充とノウハウの習得を実現していきます。

※3: Managing General Agent (MGA) とは、保険引受を除く保険会社機能を有する総括代理店のことです。

典型的な代理店業務に加え、保険商品設計、事故受付、事故調査といった通常保険会社が担う業務も行っており、保険業務に関して幅広い機能を有しています。

### 1. 株式取得の背景

MS&ADインシュアランスグループは、海外事業を主要事業ドメインの一つとしており、海外事業を拡大することにより、グループとして成長することを目指しています。現中期経営計画「Next Challenge 2017」での海外事業については、機能別再編により、三井住友海上火災保険株式会社とあいおいニッセイ同和それぞれの強みを発揮した成長戦略を推進し、規模を拡大する戦略を掲げ、あいおいニッセイ同和は引き続きトヨタリテール事業を中心に展開することとしています。

また、自動車情報技術・サービスおよび通信システムの急速な進化に伴い、欧米を中心としてテレマティクス自動車保険の急拡大が見込まれる中、保険会社としてテレマティクス技術の獲得が急務となっています。

このような環境下において、あいおいニッセイ同和は、2004年に国内保険会社としては初めてPAYD(実走行距離連動型自動車保険)を発売以来、テレマティクス自動車保険の研究を進めるとともに、先進的なテレマティクス技術を持つ会社の買収等の検討を進めてきました。そして、このたび、英国におけるテレマティクス自動車保険を扱う Managing General Agentの最大手であるBIG社の株式取得について現株主と合意にいたしました。

## 2. 株式取得の目的

### (1) 英国テレマティクス自動車保険市場への参入および ADE でのシナジー

英国における自動車保険件数全体に占めるテレマティクス自動車保険の割合は、現在 5%未満と推測されますが、今後は急拡大することが予想されています。一方、テレマティクス自動車保険の事業化にあたっては、インフラ開発・基盤整備に一定の時間が必要であること、およびデータ収集や商品開発に専門的なノウハウが必要であること等の課題も存在することから、確立された事業プラットフォームを獲得することが有効だと判断しました。

あいおいニッセイ同和は、ADE を通じてテレマティクス自動車保険の専門的なノウハウを有する ITB グループの事業を買収することにより、英国テレマティクス自動車保険市場に本格参入し、成長戦略の推進と収益拡大を図ります。

また、欧州においてトヨタリテール事業を展開している ADE にとっても、テレマティクス技術・ノウハウを欧州自動車保険マーケットで活用することにより、現在の事業を大きく拡大させるシナジー効果を見込んでいます。具体的には、ADE の主要マーケットであるトヨタディーラーの顧客開拓にテレマティクス技術を活用し、機能別再編計画で掲げているトヨタディーラーを中心としたリテール事業の強化につなげていきます。

### (2) テレマティクス技術に関するノウハウ獲得

ITB グループは、専門的な知識を有する経営者による経営、運転挙動データの収集・分析および料率への反映、車載器情報を活用した事故削減、顧客接点を活用したマーケティング等により、創業以来事業を順調に拡大してきました。テレマティクス技術を活用し、安全運転の推進および自動車事故の低減に貢献していくことは、MS&AD インシュアランスグループが掲げている「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます」という経営理念の実現につながります。

ITB グループの事業を買収することにより、ITB グループが保有するテレマティクス技術に関するノウハウを獲得し、あいおいニッセイ同和が各国で展開するトヨタリテール事業をはじめ MS&AD インシュアランスグループ全体で活用していきます。

### 3. 株式を取得する子会社の概要

ITB グループは、英国におけるテレマティクス自動車保険のマーケットシェアでは最大手であり、事業開始後 5 年間で累計 30 万件のテレマティクス自動車保険を販売しています。

(1) 正式名称	Box Innovation Group Limited	
(2) 本社所在地	Montagu Pavilion, 8-10 Queensway, Gibraltar	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO, Michael Brockman	
(4) 事業内容	子会社の経営管理及びそれに付随する業務	
(5) 資本金および資本剰余金	9.92 百万ポンド (約 18 億円) (2013 年 12 月末)	
(6) 設立年月日	2011 年 7 月 22 日	
(7) 株主構成	Catlin、現経営陣等	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	なし
	人的関係	なし
	取引関係	なし
(9) 組織概要	<pre> graph TD     A[Box Innovation Group] --&gt; B[Insure The Box]     A --&gt; C[ITB Services]     A --&gt; D[ITB Web]     A --&gt; E[ITB Telematics Solutions]         </pre>	

以上

#### 【参考：テレマティクス自動車保険の概要】

テレマティクス(Telematics)とは、通信(Telecommunication)と情報科学(Informatics)を組み合わせた造語であり、自動車などの移動体に通信システムを組み合わせることで情報サービスを提供することです。

テレマティクス自動車保険は、テレマティクスを利用して、走行距離や運転者が運転を行う際の運転速度、アクセル操作、ブレーキ操作等の運転性向に関するデータを収集し、それらのデータに基づき保険料を設定する自動車保険です。

欧米での自動車保険料に占めるテレマティクス自動車保険の割合は、現在 5%未満と推測されますが、今後市場規模は急拡大する見込みです。今後大きな成長が期待される英国では、2020 年には自動車保険のうち 40%弱をテレマティクス自動車保険が占めるとする予測もあります。